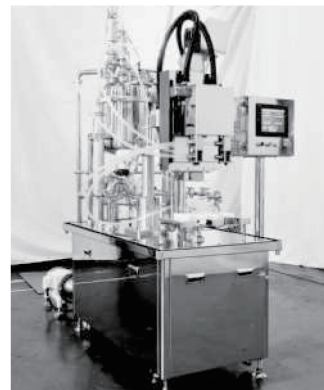


# 具材入りも自動洗浄

## メイワ、容量式充填機

【和歌山】メイワ（和歌山県紀の川市、高橋正和社長）は、具材入りの液体を扱う食品用の容量式充填機で、設備を分解することなく、機械が自動で洗浄を行う「定置洗浄（CIP）」対応の技術を開発した。食品工場の衛生環境改善と生産



分解洗浄（COP）を基本方針としていた

性向上のニーズに応える。二つのノズルを持つた試作機（写真）をして流路にすき間を作

従来機を構造から見直し、シール部分を工夫して流路にすき間を作ら

ず、洗浄性に配慮。ノズル部にサブピストンを装備することで、具材などを確実に洗い流せるようにした。従来機では日々のメンテナンスとして、ライン停止後に分解して洗浄し、再び組み付ける作業が必要で、複数人が数時間かけて行っていた。自動洗浄が可能になれば、ライン停止後の一連の洗浄作業をほぼ無人化できる。

メイワは充填機メーカーの中でも、粒入りのジュースやなめたけのような具材入りの液体、ジャムやドレッシング、調味液のように粘性が高い液体の取り扱いに強みを持つ。こうした液体の充填では流量やノズルなど吐出の制御が難しいこともあり、洗浄作業を自動化するCIP対応機の開発は遅れていた。